



奉納俳額の救出のようす（金丸出町）

災害から文化財を守り、未来へ伝える。

令和8年

会期中無休 入館無料

10/24 (土) ▶ 11/29 (日)

9:00 - 17:00 (入館 16:30 まで)

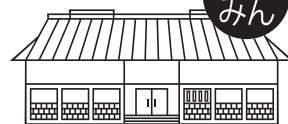
ミュージアムトーク
(学芸員による展示解説)

11/3 (火・祝)
文化の日

13:30 - 14:30

解説 学芸員 中野知幸

※参加申込不要



れき
みん

羽咋市歴史
民俗資料館

Hakui City Museum of History and Folklore



堤防決壊により冠水した町内（R8 豪雨水害・千路町）



液状化による道路の地割れ（能登半島地震・千里浜町）

守れ、文化財。

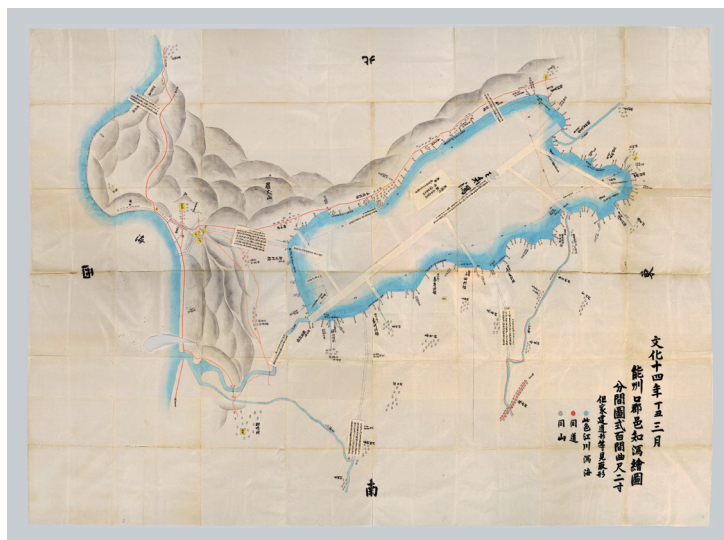
能登半島地震の発災後、当館では文化財レスキューを開始し、公費解体される建物などから郷土資料を収集してきました。これらのなかには、羽咋の歴史を知る新発見資料もありました。この活動は、豪雨災害を受けた現在も行っています。

なぜ、博物館は、こんな時でも「収集」するのか。なぜ、傾いた家屋、土蔵、災害ゴミのがれきからでも救出するのか。これらの郷土資料は、羽咋の人々が困難を乗り越え、暮らしを工夫し、生活してきたことを教えてくれる証し^{あか}そのものであり、これらを失うと「羽咋が羽咋であることを説明できなくなってしまう」と考えるからです。これらは、羽咋の未来を考えようとする時に、なくてはならない「文化財」だと考えています。

災害が起きると、文化財もかならず被災します。災害の最前線で、当館が救出に奔走し、収集してきた地域の文化財を紹介します。



集められた民具資料の整理



新しく発見された「文化十四年 能州口郡知湯絵図」

羽咋市歴史民俗資料館 ^{れきみん}

Hakui City Museum of History and Folklore

〒925-0027 石川県羽咋市鶴多町鶴多田38-1 TEL: 0767-22-5998



ほくいし れきみん



公式サイト



Instagram



デジハクイ